

## 令和5年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立日宇中学校		作成者	職名	副校長
電話番号	0956-31-2255			氏名	大東 康治
1 年間の実施内容（取組状況・実績等）					
4月	実施テーマ	不祥事根絶宣言 体罰・不適切な指導の根絶			
<u>取組の評価・改善点</u> ○教職員の綱紀の保持については、校長を始めとする管理職員による全体指導で、継続的に問題提起を行い、不祥事根絶への意識を高めることができた。 ○「教職員の綱紀の保持について（通知）」を、全職員に配付するとともに、周知を図ることで、課題意識を喚起することができた。 ○体罰・不適切な指導根絶に向けたチェックリストの記入や「根絶宣言」の作成を行い、当事者意識を持って指導に当たる意識を高めることができた。 ○ハラスメント相談窓口を教職員からの推薦で決め、相談しやすい体制づくりを行った。（本年度の相談件数0件） ○わいせつ行為防止のための自己分析チェックシートの実施することで、それぞれが自己理解に努めるなど、未然に防ぐ環境づくりを進めた。 ○運転免許証の有効期限の確認する（駐車場借受申請書に記載させる）など、失念による失効防止体制をつくった。					
7月	実施テーマ	体罰・不適切な指導の根絶 情報セキュリティ対策の徹底			
<u>取組の評価・改善点</u> ○教職員の綱紀の保持については、長期休業前に副校長より全体指導を行い、教職員の意識を高めることができた。 ○スクールロイヤーを外部講師として招聘した不祥事根絶に係る研修会を実施することで、専門的な知見に触れるとともに、これまでの慣例に流されない雰囲気づくりを行うことができた。 ○情報セキュリティ対策について自身の取組を振り返る場を設定するとともに、佐世保市及び佐世保市立小中学校及び義務教育学校の対策基準について周知を図ることで、全体の情報セキュリティへの意識を高めることができた。 ○部活動のガイドラインや指導の在り方について、継続的に全体指導を行うことができた。					
12月	実施テーマ	体罰・不適切な指導の混雑 職場環境の改善			
<u>取組の評価・改善点</u> ○教職員の綱紀の保持については、校長を始めとする管理職員による全体指導で、継続的に問題提起を行い、不祥事根絶への意識を高めることができた。 ○マルチリートメントに関する周知を図り、指導の在り方について見つめ直す場を設定することができた。 ○公金処理の確認について、管理職員で会計簿や通帳を考査し、処理が適正に行われていることを確認することができた。					

2 服務規律委員会											
委員会名	佐世保市立日宇中学校服務規律委員会										
構成員	所属内委員（12名）、外部委員（1名 役職等：PTA会長）										
3 年間を通しての計画の達成状況											
年間を通しての取組状況チェックリスト											
<p>(1) 校内研修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、別表のような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。取り入れた工夫を別表の記号（ア～コ）で回答ください。（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td>ア</td> <td>イ</td> <td>ウ</td> <td>キ</td> <td>ク</td> <td>ケ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>その他（ア～コ以外で研修に取り入れた工夫があれば記入ください。）</p>		ア	イ	ウ	キ	ク	ケ				
ア	イ	ウ	キ	ク	ケ						
<p>(2) 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 ※ 該当する項目に○を記入ください（以下同じ）。</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="radio"/> できた</td> <td><input type="checkbox"/> 概ねできた</td> <td><input type="checkbox"/> 少し不十分</td> <td><input type="checkbox"/> できなかった</td> </tr> </table>		<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった						
<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった								
<p>(3) 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="radio"/> できた</td> <td><input type="checkbox"/> 概ねできた</td> <td><input type="checkbox"/> 少し不十分</td> <td><input type="checkbox"/> できなかった</td> </tr> </table>		<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった						
<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 少し不十分	<input type="checkbox"/> できなかった								
<p>(4) 心と性に関する自己分析チェックシートは正直に回答できる環境下で実施されたか。</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="radio"/> できた</td> <td><input type="checkbox"/> 概ねできた</td> <td><input type="checkbox"/> 不十分だった</td> <td><input type="checkbox"/> 実施していない</td> </tr> </table>		<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 不十分だった	<input type="checkbox"/> 実施していない						
<input type="radio"/> できた	<input type="checkbox"/> 概ねできた	<input type="checkbox"/> 不十分だった	<input type="checkbox"/> 実施していない								
資料添付 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無											

別表	校内研修の工夫（学校のチーム力を高めるために（H23.3）から）
<p>校内研修をより効率的・効果的に実施するためには各学校の実態等に合わせて実施内容や時期を定めて計画的に取り組むことが大切です。</p> <p>校内研修の実施方法については、職員会議等での管理職員からの指導のみではなく、以下のような工夫を取り入れながら研修内容の充実を図ることが求められます。</p>	
<p>【工夫（例）】</p> <p>ア 運営の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理職員の指導中心の研修から、服務規律委員会が主導して運営する研修に運営方法を変える。</li> </ul> <p>イ 具体的な事例の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内で起こった事案や他県での類似の事案など、具体的な事例を用いる。</li> </ul> <p>ウ 外部講師を招いての講話</p> <p>エ 体験的な研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ロールプレイを取り入れる。</li> </ul> <p>オ グループ討議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小グループに分かれての事例研究、討議を行う。</li> <li>「ヒヤリ・ハット」した体験や普段から心掛けていること等を発表し合う。</li> </ul> <p>カ ワークシートの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>何が原因か、不祥事を起こした場合の影響、未然に防止するための方法等を記述する。</li> </ul> <p>キ チェックリストを作成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>チェックリスト（アンケート）を用いて自己点検を行う。</li> </ul> <p>ク ファイリングして保存</p>	

- ・各教職員が通知文や研修用資料をファイリングして活用する。
- ケ 決意表明
- ・全教職員連名の決意表明文又は個人ごとの宣誓文を作成する。
- コ 職場の連帯意識の醸成と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組
- ・川柳や標語を募集して主体的な取組となるよう工夫する。